

これまで（令和5年度以降）のアドバイザーボード助言を受けて「できたこと・できなかったこと」（1/2）

作成：令和7年1月5日 指定管理者

区分		助 言 等	対応状況（5段階評価）	
運営	貸館業務	システム導入やアプリ決済を検討した方が良い。	5.0	令和7年度より公共施設予約システム導入予定。
		予約時間について、区切り良くとってもらえるようにする。（12時30分から1時30分という取り方は、使い勝手が良いが他の人が取りづらい。）	4.0	利用者の都合もあるため、100%の対応は困難。
	ロードマップ全体	P D C A サイクルをするというだけでなく、具体的に、どんな課題に対して、どこを変えていく必要があるということを明確に記載する。	5.0	年度ごとに「やること」を記載済み。
		イベントチラシはどれくらい配布したのか、HPのPV数が現在どれくらいなのかなど、具体的な数字をなるべく記載する。	5.0	SNS等の情報発信数、HP閲覧数は記載済み。チラシ配布はほぼ無し。
		評価指標は、K P I や K G I の形だとわかりやすいが、数字にすることで本質から逸れないように気を付けつつ、数字にできないものは、目標に向かって取り組んでいる発展性のある動きについて具体的に記載する。	5.0	「評価指標」に記載済み。
		最終目標では、個人の価値観で価値基準が分かれてしまうような書き方ではなく、市と指定管理者で具体的なイメージが共有できるようにする。	5.0	「評価指標」に評価者を記載済み。
		最終目標にあまり惑わされず、その記録を超えて、どんどんやっていきたいというふうなエンドレスで考えていく。	4.0	まずは、令和7年度の最終目標に向けて各項目進行中。
		令和5年度の取り組みに対して6年度の取り組み（目標）を書くとき、項目ごとに、これは順調に達成したとかレビューをする。	5.0	レビューのうえ、令和6年度の目標を記載済み。
	アンケート	Google Forms などを利用して、スマホでも回答できるようにする。	1.0	未対応。
		無回答数が多すぎるので、アンケート表自体の見直しをしたほうが良い。	1.0	市と協議のうえ、調査項目は前年度と同一のものとした。
		3「逃げ遅れたときの一時避難場所」であることを何で知りましたか？について、その他を分解する。	5.0	HP上で公開した、アンケート集計結果に記載済み。
		1年前の意見なので、実際に利用者からいただいた意見を踏まえて、どう改善したかということも書き足したほうがよい。	5.0	別紙1のとおり。
		自習に来ている学生たちにはアンケートに答えてもらう必要はないが、答えてもらえるのであれば、通常のアンケートとは別に、「自習する上での施設の快適性」などについて意見をもらう。	1.0	未対応。別途対応検討。
		無回答の人たちが、どの項目には答えているのか分析する。	5.0	ほぼ無回答。一部、簡易項目のみ回答。
		利用目的の選択肢の見直し。	1.0	市と協議のうえ、調査項目は前年度と同一のものとした。
自習利用者の数を除いたクロス集計をするのも必要。 ※年齢を重ねた方でも勉強している方はいるので、計算や集計の際に注意する。		5.0	別紙2のとおり。	
タペストリー設置などの視認性に関する取組について、アンケートまでは取らなくてよいので、観光業や市民に対してヒアリングを行う。		5.0	個人観光客等、利用者にヒアリングを行い、のぼり等も含め観光案内所（つばい）雰囲気があるとの声を数件いただいている。	
指定管理者や市の方で、アンケート結果やグラフに対してのコメントがあった方がよい。		5.0	対応済み。	
『おふなぼーとのご意見』の意見に対して、「こう対応します」や「検討中です」など書く。 意見の言葉をそのまま載せている感じがあるので、もう少し分かりやすい表現にする。		3.0	アンケート集計結果改訂版を12月にHPへ掲載。 指摘事項については、次の改訂版で対応。	
意見に対して、ほんの数行でも良いから「ありがとうございます」など書いた方がよい。		5.0	対応済み。	
イベント	周年イベントはする。記念日はちゃんと宣伝した方がよい。	1.0	経費の問題上、対応可能な範囲で実施。	
	「おふなぼーと」と名前が載ったというメディア報道は集計しておいた方がよい。	1.0	未対応。	

区分		助 言 等	対応状況（5段階評価）	
	イベント	全国区のイベントを取り入れる。はっちを参考にする。	5.0	ストリートピアノを活用したイベントに参加。以降、適宜対応。
	その他	お客様対応等のイレギュラーな事態に備えて、カウンセラーなどのプロの方から講習を受ける。	1.0	経費の問題上、対応不可。
		自動販売機を災害ベンターにする。	1.0	経費の問題上、対応不可。
		Google の口コミについて、良いコメントにも悪いコメントにも、コメントを返す。回答する。	1.0	未対応。
		カスタマー対応のプロを読んでスタッフが講習を受ける。	1.0	経費の問題上、対応不可。
		スケートボードの利用に関して、料金も含めてルールを作るべき。	5.0	対応済み。
防災	体制	職員のヘルメットを机の下か、目の届くところに配置する。	5.0	事務所内に設置済み。
		職員かどうかを判断しやすくするために、職員用のベストがあればよい。	3.0	経費の問題上、ネームプレートによる対応。
		避難時の職員用の行動マニュアルも作成する。	5.0	現状の避難マニュアルに職員の行動も記載済み。
		避難を始めるまでの行動について（イベント主催者の声掛けの仕方、建物から出たほうがよいのかの判断など）もマニュアルに記載する。	5.0	上記同様。
		車いすは2階にもあったほうが良い。	1.0	経費の問題上、対応不可。
		スロープが使えない場合のことも想定して、布担架を配置したほうが良い。傷病者を運ぶことができる健常者の数にもよるが、2つくらい。	1.0	経費の問題上、対応不可。
		防災学習の場であるということの認知度を上げるべき。	4.0	市防災学習ネットワークのGWとして、市防災管理室と連携し、掲示物の配布や防災イベントを実施し認知度の向上を図っている。
	津波伝承	追悼施設の近くということもあり、コーディネーターもガイドもできるスタッフを置いた方が良い。 第3分類に入れたいという話もあり、常設展示についても検討していくべき。	3.0	市防災学習ネットワークに係る施設等の案内については、随時対応。 ガイドの要望があった際は、全て椿の里・大船渡の会へ依頼。 コーディネーターの配置や常設展示については、市との協議が必要。
施設	1 F	1階が暗いので、入りにくい印象。電球を変えるなど、工夫をして改善してほしい。	1.0	経費の問題上、対応不可。
	入口	英文表記で長くなってしまいうから入れないということであったと思うが、本来であれば「防災」についての標記も入れるべき。看板が難しいのであれば、パンフレットに入れることはできないか。	—	パンフレットには「Ofunato Bousai Tourism and Exchange Center」と表記することとして調整済。
	2 F スタジオ	ネーミング変えた方が良い。条例改正の関係で、名前の変更が難しいのであれば俗称を付けて、看板の変更などはできないか。	1.0	市と協議のうえ対応。
		中から閉められるロールカーテンがあったほうが良い。	1.0	経費の問題上、対応不可。
情報発信	HP	空き室情報の更新だけでなく、周辺情報の発信など、中身の質も上げるようにする。	4.0	対応中。

※評価の見方

・5.0 対応済み ・4.0 対応中、継続事項 ・3.0 対応中、未対応事項あり ・2.0 — ・1.0 未対応